

生徒会総会 校長あいさつ

平成29年5月18日（木）

今日は1年間の生徒会活動の内容を決定する生徒会総会です。皆さん一人一人が生徒会の一員であり、主役であります。生徒会は生徒のためにあるものです。皆さん一人一人が、都路中学校をもっとよい学校、もっと楽しい学校にするためにはどうしたらよいかを考えて行動することが大切です。

新しい学年になって1か月半。皆さんは、今まで生徒会の一員として、何か活動したという実感はあるでしょうか。生徒会があつてよかったという実感はありますか。もし無いのならば、生徒会は必要ないということです。あるのかないのか、いるのかないのか分からないような生徒会は必要ありません。生徒会は、先生から頼まれた仕事をこなすためにあるものではありません。

生徒会総会の要項には、こんなことが書いてあります。「都中生の課題は、『自分で考え、行動すること』です。限られた生徒だけの活動ではなく、相手のことを思い、考えて行動できるような学校にしたい」、「自分たちで考え、行動すること」、これがまさしく生徒会活動というものです。

「国があなたのために何をしてくれるのかを問うのではなく、あなたが国のために何を成すことができるのかを問うて欲しい」、これは第35代アメリカ合衆国大統領ジョン・F・ケネディの有名な言葉です。このケネディの言葉を借りれば、「学校があなたのために何をしてくれるのかを問うのではなく、あなたが学校のために何を成すことができるのかを問うてほしい」、「生徒会があなたのために何をしてくれるのかを問うのではなく、あなたが生徒会のために何を成すことができるのかを問うてほしい」ということになります。

今年度も、たくさんの「笑顔の花」があふれる都路中学校にするために、生徒会活動が今まで以上に充実していくことを期待しています。